

特産品直売所「葉ぼたん市」開催

年の瀬恒例のさつま特産品直売所「第7回葉ぼたん市」が、12月21日から12月30日までおこなわれました。色とりどりの葉ぼたん約400点が即売され、同時に門松やしめ縄などの正月用品も店頭に並びました。21日は町内産の新米ヒノヒカリをかまどで炊いたご飯とだご汁の試食があり、来場者からはとても好評でした。

また葉ぼたんの品評会もあり、審査した川薩農業改良普及センターの三島剛技術普及第二係長は「病虫害の発生も予測されたが、出品されたものは出来がすばらしい。年々品質が向上しているようです。」と講評されていました。

〔葉ぼたん審査結果：敬称は省略〕

最優秀賞	山下 英樹	(北方町)
優秀賞	今村 茂雄	(北方町)
努力賞	原 千枝子	(下別府)
	米盛 公治	(弓之尾)
	田畑 敏子	(弓之尾)
特別賞	米盛 幸喜	(北方町)

葉ぼたんを品定めする買い物客



新年を自作のしめ縄で！

12月17日、「竹ぼうき・しめ縄講習会」が改善センターで開催されました。

この企画は、竹ぼうきやしめ縄の製作方法を学んでもらい、その技術を習得してもらおうと経済課が数年前から実施しているものです。

当日は、お手製の竹ぼうきで掃除をして、新年を自作のしめ縄で飾ろうと12名が参加。弓之尾の諏訪親代さんが講師となつて作り方を指導しました。

諏訪さんは「小枝を15本ぐらい押さえて、上から4センチぐらいのところを針金でくくってください。」と竹ぼうきの作り方を説明。参加者は「なかなか、難しいね！」などといいながら一生懸命作っていました。講習会は3時間ほどで終了し、手製の竹ぼうきが立派に完成しました。

講習会の模様



びびい箱



〔作文〕

先生あのに

永野小一年 坂元 美月さん

きょうは、二年生とプラッセだいわにかいものにいきました。ひやく円シヨップでもだちにあげるプレゼントをかいました。そのあとにおやつをかいました。せいふくでいったのではありませんでした。たのしかったです。

たのしかったです。

永野小一年 新地 竜也君

きょうは、プラッセにいきしました。じぶんたちでかいものをしました。かいものは、かんたんでした。みんなできてたのしかったです。またいきたいです。

永野小一年 上別府真由さん

きょう、じどうちようかいでしようじようをもらう人がたくさんいました。まつていたわたしのなまえがよばれたからびびりしました。また、しようじようをもらえるようにがんばります。

学校キャンプ

永野小六年 内山 卓郎君

八月二十四日、二十五日ずっと楽しみにしていた、学校キャンプがありました。

学校キャンプではカレー作りをしました。僕は宿泊学習の時作ったことがあったので、おいしく作れるはずだと自信満々で取りかかりました。野菜がでか過ぎたり、水が多過ぎたりで、途中アクシデントもありましたが、最後にはとてもおいしくできました。親に手伝ってもらったこともなく自分達でこれだけできるなんて我ながらすごいと思いました。その後みんなで楽しく食べました。味はもちろんプロが作ったみたいにとろけるようなおいしさでした。夜、待ちに待ったきもちめしをしました。おぼけは先ぱい達です。僕は理科室の人体模型の顔を取って来ことでした。ばくは最初わくわくしていましたが、けれど歩いて行くとまさとし君がこわいお面をかぶっていてちよつとびつくりしました。音楽室に行くのと何の音もせず、ただひた